

セイラビリテイ葉山ハンザクラス交流レガッタ2026
帆走指示書

1. 規則

本大会には、2025～2028セーリング競技規則(RRS)に定義された規則を適用する。

2. 変更

レース日程の変更は、それが発効する前日の20:00までに掲示される。また、帆走指示書の変更は、それが発効される当日の9:00までに掲示される。

3. コミュニケーション

競技者への通告は、大会運営室に設置された公式掲示板に掲示される。

4. 陸上で発せられる信号

陸上で発せられる信号は、ヨットハウス2階退会運営室外のテラスに掲揚される。

5. スケジュール

1 レース日程

日付	クラス	予告信号予定時刻	日付	クラス	予告信号予定時刻
第1日 (10/24)	303ダブル	13 : 55	第2日 (10/25)	303ダブル	9 : 55
	2.3ダブル	14 : 40		2.3ダブル	10 : 40
	303シングル	15 : 25		303シングル	12 : 10
	2.3シングル	16 : 10		2.3シングル	12 : 55

2 第1日は各クラス1レースを予定する。

3 第2日は2.3シングル/ダブル1レース・303シングル/ダブル2レース、

4 第2日は303クラス続けて2レースを行うものとし、引き続き行うレースのための
予告信号は、できるだけ速やかに発せられる。

5 第2日は、14:00より後に予告信号を発しない。

6. クラス旗

クラス旗は、以下のとおりとする。

2.3シングル/ダブルは、青地のハンザクラス旗

303シングル/ダブルは、赤字のハンザクラス旗

7. レースエリア

レースエリアは、葉山新港の西ないし北西海面とする。

8. コース

1 コースは「コース図」のとおりとし、2.3シングル/ダブルは1周、303シングル/ダブルは2周とする。

2 コースのレグを準備信号の後に変更することはない。これはRRS33を変更している。

9. マーク

マークは、上マーク、下マークともにオレンジ色の三角錐のブイとする。

10. スタート

1 レースはRRS26を用い、予告信号をスタート信号の5分前としてスタートさせる。

スタートまでの時間	信号種類	視覚信号	音響信号
5分前	予告信号	クラス旗↑	1声
4分前	準備信号	P旗 ↑	1声

1分前 P旗 ↓ 1声
スタート クラス旗↓ 1声

- 2 スタート・ラインは、本部船のオレンジ旗を掲揚しているマストと、黄色い円柱形のブイの間とする。
- 3 予告信号が発せられていない艇は、他のレースのスタート手順の間、スタート・エリアを回避しなければならない。

11. フィニッシュ

- 1 フィニッシュ・ラインは、本部船の青色旗を掲揚しているマストと、黄色い円柱形のブイの間とする。
- 2 各艇のフィニッシュ時には、音響1声が発せられる。

12. 乗艇姿勢

レース中の乗艇姿勢は、ハンザ2.3/303クラスルール、C.1.1(b)及びC.2.1(c)を適用する。

14. 外部の援助

障がい等により、得るべき情報を適切に得ることができないときは、外部に援助を求めることができる。求められた相手は、それに応えなければならない。これはRRS41を変更している。

15. ペナルティー方式

RRS44.1を変更し、「2回転ペナルティー」を「1回転ペナルティー」に置き換える。

16. タイム・リミット

スタート後30分以内または先頭艇フィニッシュ後15分以内のどちらか早い方までにフィニッシュしない艇はDNFと記録される。

17. 審問要求

本レースはプロテスト委員会を設けない。艇から艇への抗議(60.1)は受け付けない。

これはRRS 60.1を変更している。

RRS 第2章に関わる規則違反については「1回転ペナルティー」の自己申告による履行をもって解決とする。

18. 得点

- 1 レース数は 2.3シングル/ダブル各2レース、303シングル/ダブル各3レースとし、1レースの完了をもって大会は成立する。
- 2 得点は低得点方式とし、各艇の合計点は全レースの合計点とする。これは付則A2. 1を変更している。

19. 安全規定

- 1 競技者は、レースごとに出艇申告および帰着申告を行わなくてはならない。
- 2 海上でリタイアした艇は、実行可能であれば、レース・エリアを離れる前にレース運営艇にその旨を伝え、帰着後速やかに帰着申告を行わなければならない。
- 3 レース中でない艇は、レース中の艇から離れていなければならない。

20. 支援艇

支援艇は、事前に陸上本部に届け出て許可を得なくてはならない。

21. 賞

- 1 各クラス1位から3位までに賞を授与する。
- 2 各クラス1位には貝道賞を授与する。

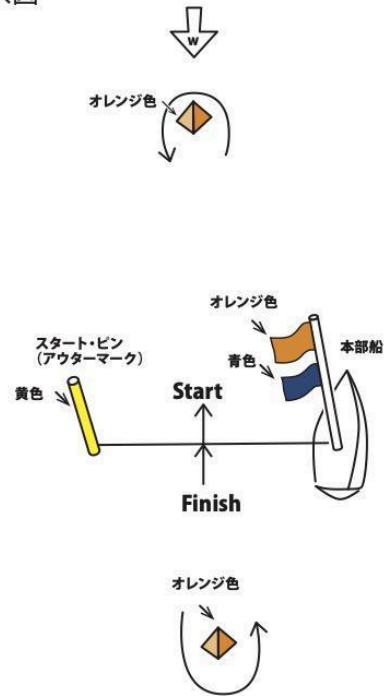
22. リスク・ステートメント

RRS 3 には「レースに参加するか、またはレースを続けるかについての艇の決定の責任は、その艇のみにある。」とある。大会に参加することによって、それぞれの競技者は、セーリングには内在するリスクがあり、潜在的な危険を伴う行動であることに合意し、認めることになる。これらのリスクには、強風、荒れた海、天候の突然の変化、機器の故障、艇の操船の誤り、他艇の未熟な操船術、バランスの悪い不安定な足場、疲労による傷害のリスクの増大などがある。セーリング・スポーツに固有なのは、溺死、心的外傷、低体温症、その他の原因による一生消えない重篤な傷害、死亡のリスクである。

コース図及び クラス旗

- ・本部船のマストにスタートライン旗(オレンジ色)とフィニッシュライン旗(青色)を掲揚。
- ・アウターマークは円柱形のブイ(黄色)を使用。
- ・上及び下マークは三角錐のブイ(オレンジ色)を使用。
- ・コースはソーセージコース。
- ・レース中も漁船などが通過するので注意。

コース図



クラス旗



2.3 シングル/ダブル
(青)
コースは1周
スタート→上→下→フィニッシュ



303 シングル/ダブル
(赤)
コースは2周
スタート→上→下→上→下→フィニッシュ